

# 2017年度第1四半期実績の概要

2017年7月31日

株式会社 三井住友フィナンシャルグループ

本資料には、当社グループの財政状態及び経営成績に関する当社グループ及びグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれております。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有株式に係るリスク、不良債権残高及び与信関係費用の増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合併事業・提携・出資・買収及び経営統合が奏功しないリスク、海外における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスク及び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものを参照ください。

## 本資料における計数、表記の定義

- 連結：三井住友フィナンシャルグループ連結
- 単体：三井住友銀行単体
- 親会社株主純利益：親会社株主に帰属する当期純利益
- SMFG：三井住友フィナンシャルグループ
- SMBC：三井住友銀行
- SMBC信託：SMBC信託銀行
- SMFL：三井住友ファイナンス&リース
- SMBC日興：SMBC日興証券
- SMBCフレンド：SMBCフレンド証券
- SMCC：三井住友カード
- SMBCCF：SMBCコンシューマーファイナンス
- SMAM：三井住友アセットマネジメント

# 2017年度第1四半期業績の概要

- 通期業績目標比進捗率は、連結業務純益が27%、親会社株主純利益が38%
  - －市場事業部門・リテール事業部門の堅調、SMBCにおける大口先の与信関係費用の戻りの発生、政策保有株式の売却が進んだことに伴う株式等売却益の計上などによるもの

連結業務純益	
3,032億円	通期業績目標比 27% 前年同期比 +237億円
親会社株主純利益	
2,415億円	通期業績目標比 38% 前年同期比 +572億円
ROE*	
11.8%	【中計財務目標】 7~8%程度

連結経費率	
61.6%	【中計財務目標】 2016年度(62.1%)比 1%程度低下
与信関係費用	
<b>連結</b> ▲148億円	【2017年度目標】 ▲2,100億円
<b>単体</b> △146億円 (戻り)	【2017年度目標】 ▲800億円

## 1株当たり情報 (連結)

	17年度4-6月	前年同期比	17年度目標
親会社株主純利益	171.28円	+36.49円	446.77円
	17/6月末	17/3月末比	
純資産	7,013.31円	+111.64円	

## 格付

	Moody's	S&P	Fitch	R&I	JCR
SMFG	A1/P-1	A-/ -	A/F1	A+/ -	AA-/ -
SMBC	A1/P-1	A/A-1	A/F1	AA-/a-1+	AA/J-1+

\* 年率換算

# 2017年度第1四半期業績のサマリー

## P/L

		(億円)			
		17年度 4-6月	前年 同期比	上期目標	17年度 目標
連結	連結粗利益	7,374	+217		
	営業経費	▲4,539	▲107		
	持分法投資損益	196	+128		
	連結業務純益*1	3,032	+237	5,500	11,300
	与信関係費用	▲148	▲41	▲1,100	▲2,100
	株式等損益	290	+274		
	その他	▲12	▲48		
	経常利益	3,162	+422	4,600	9,700
	親会社株主純利益	2,415	+572	3,100	6,300
単体	業務粗利益	3,571	▲123		
	経費*2	▲2,057	▲12		
	業務純益*1	1,513	▲135	2,800	6,000
	与信関係費用	△146	▲39	▲450	▲800
	株式等損益	277	+276		
	経常利益	1,880	+394	2,400	5,500
	当期純利益	1,684	+615	2,000	4,300

**連結粗利益**：SMBCにおける株式インデックス投信の評価益実現や、SMBC日興における株式委託手数料・投信募集手数料の好調等から増益

**営業経費**：SMAM連結子会社化（16年7月）の影響等から増加

**持分法投資損益**：東亜銀行における子会社売却益計上により増加

### SMBC以外の主要グループ会社の親会社株主純利益寄与\*3

		(億円)			
		17年度 4-6月	前年 同期比		
SMBC日興*4	140	+30	SMCC	30	+0
SMBCCF	140	+0	SMBCフレッド	10	+0
SMFL	90	+10	SMAM	10	+0
セディナ	60	▲20	SMBC信託	▲30	+20

### ● 国内預貸金利回差（単体）

	(%)	16年度				17年度
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月
貸出金利回		1.13	1.05	1.01	1.02	0.99
預金等利回		0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
預貸金利回差		1.12	1.04	1.00	1.02	0.99

（参考）政府等向け貸出金控除後

貸出金利回	1.15	1.12	1.08	1.07	1.04
預貸金利回差	1.14	1.11	1.07	1.07	1.04

### ● 政策保有株式の削減（簿価）

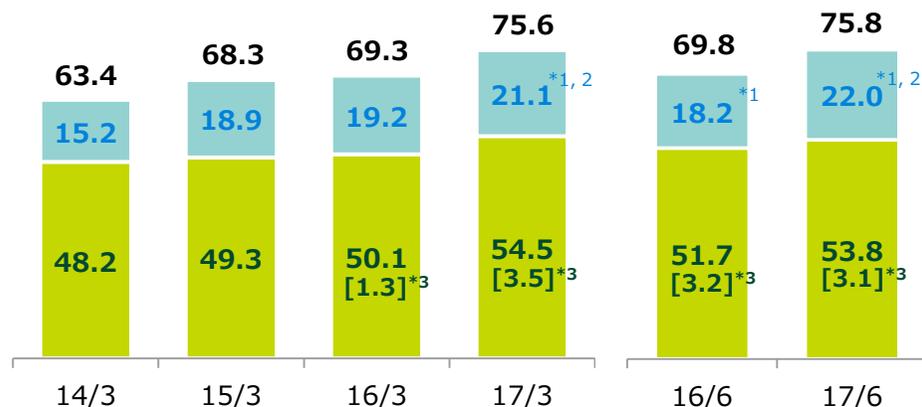
- 2017年4-6月の削減実績：約250億円
- 2017年6月末の未売却の売却応諾残高：約1,100億円

\*1 一般貸倒引当金繰入前 \*2 臨時処理分を除く \*3 概数 \*4 SMBC日興の海外持分法適用関連会社（SMFGの連結子会社）の利益を含まない

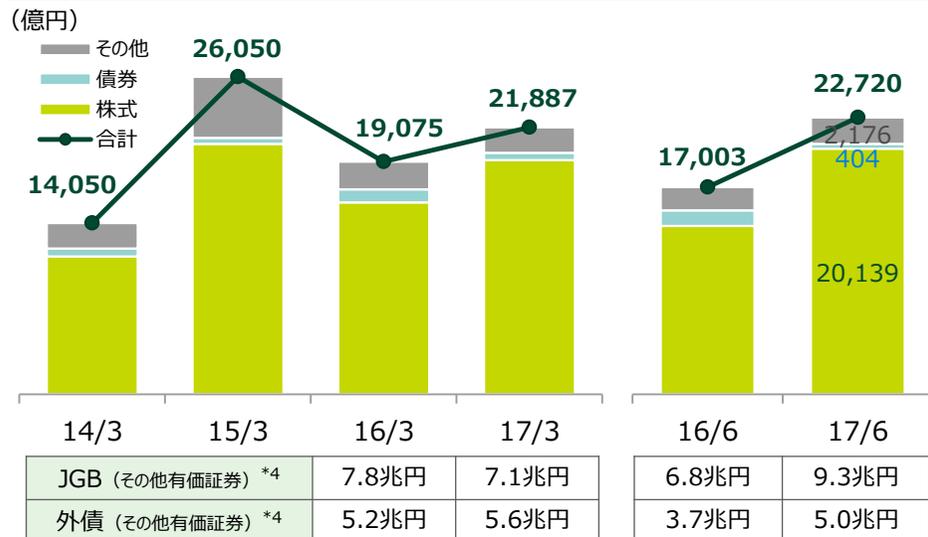
# 主要項目の時系列推移

## 貸出金残高（単体）

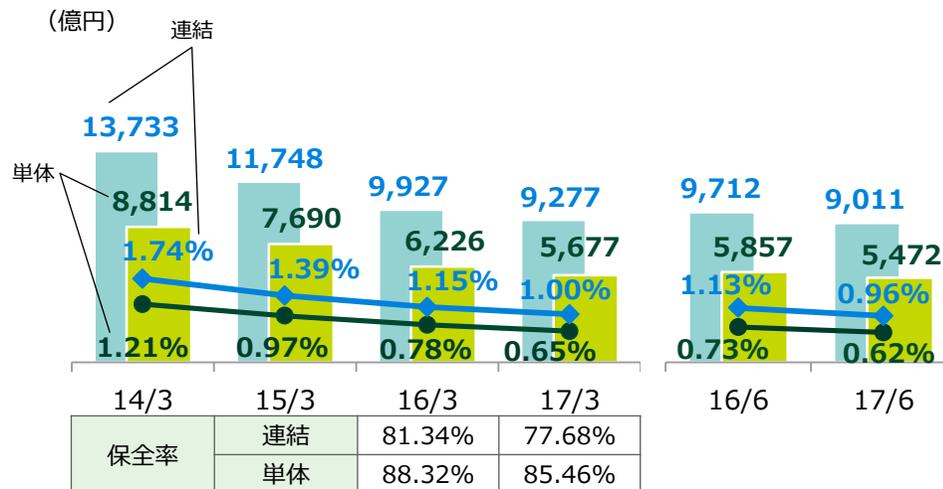
(兆円) ■ 海外店分及び特別国際金融取引勘定分  
■ 国内店分（除く特別国際金融取引勘定）



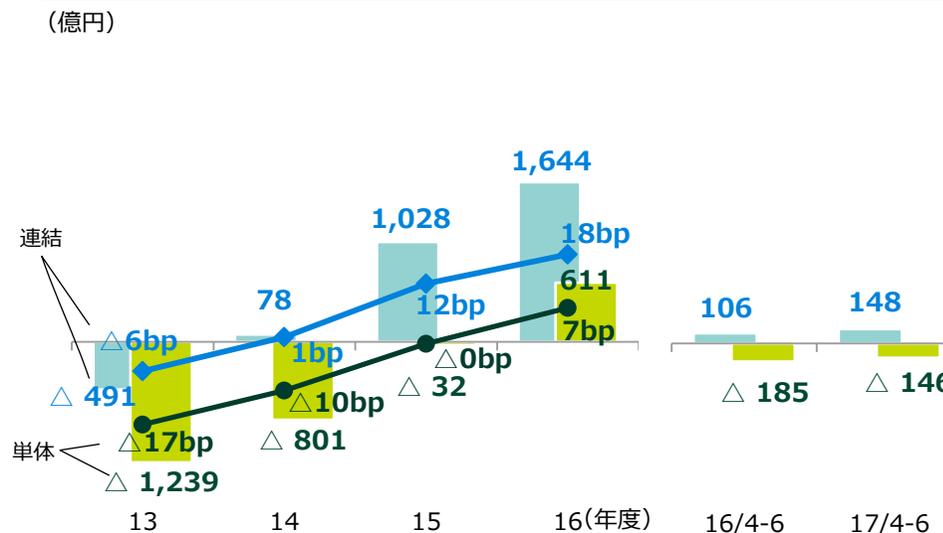
## その他有価証券評価損益（連結）



## 不良債権残高及び同比率\*5



## 与信関係費用及び同比率\*6



\*1 各月末TTM 16/6月末：102.96円/ドル、114.37円/ユーロ 17/3月末：112.19円/ドル、119.84円/ユーロ 17/6月末：111.96円/ドル、127.90円/ユーロ

\*2 17/3月末より、カナダ支店（16/11月に営業開始し、全額出資現法子会社のカナダ三井住友銀行から業務を引継）の残高を含む

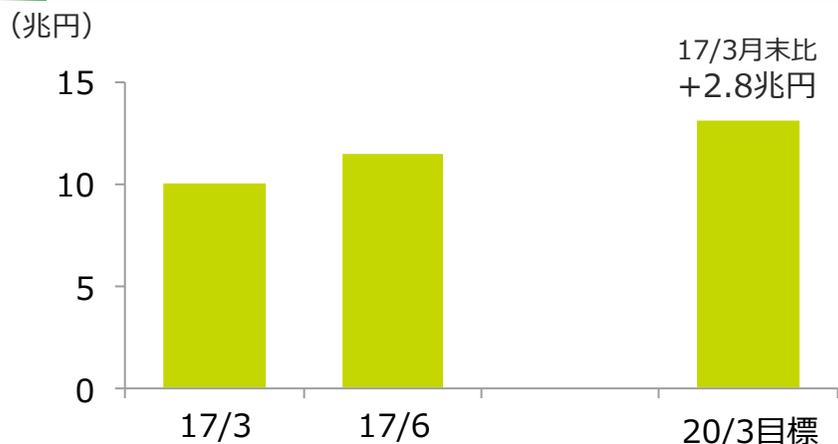
\*3 うち政府等・SMFG向け \*4 単体、貸借対照表計上額

\*5 不良債権比率 = 金融再生法開示債権残高（除く正常債権） / 総与信 \*6 与信関係費用比率 = 与信関係費用 / 総与信

# リテールビジネス

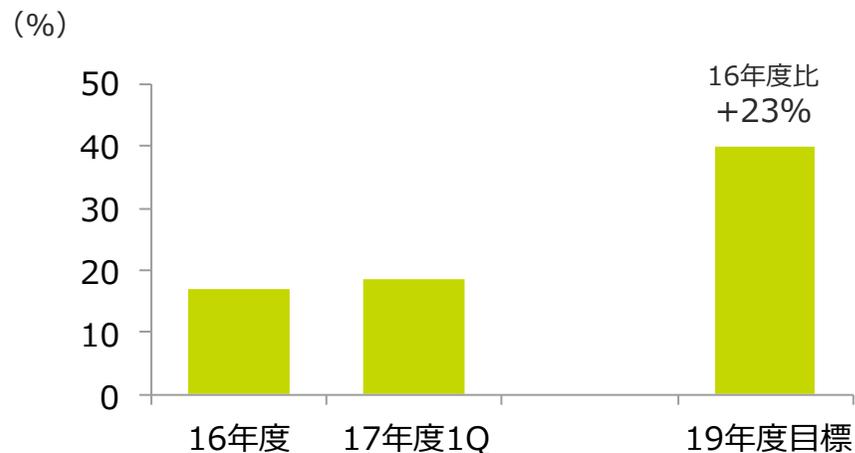
## 資産管理型運用ビジネス

### ストック収益資産残高（銀行+証券）



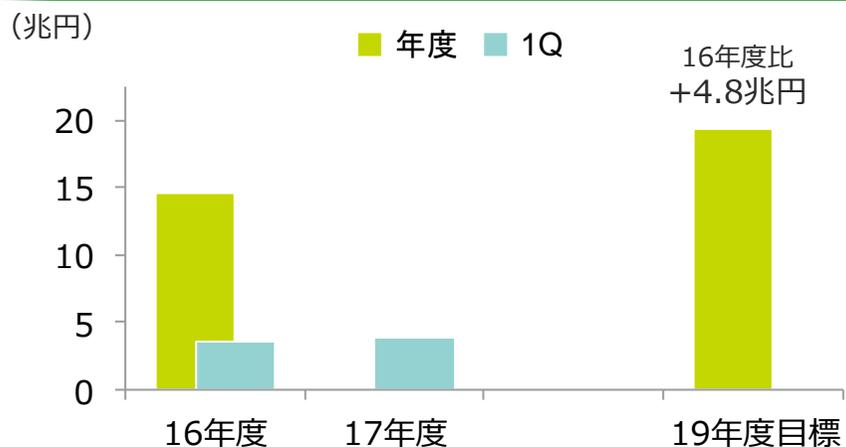
## デジタル化

### デジタルチャネル利用率（銀行）\*2



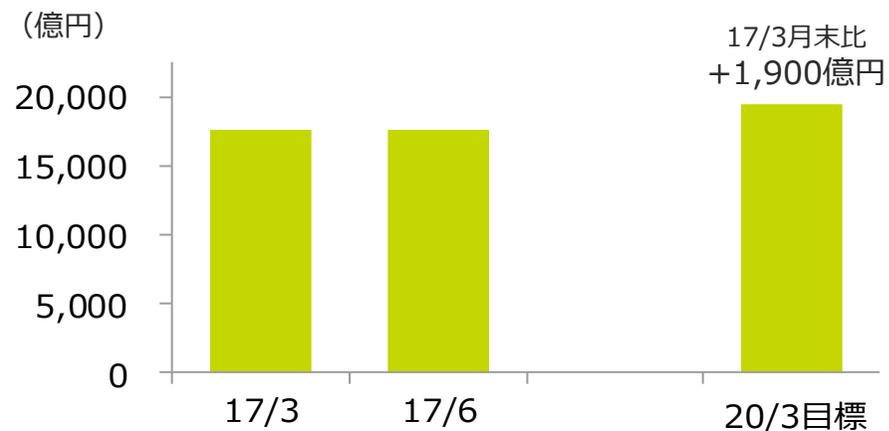
## 決済ビジネス

### クレジットカード買物取扱高（SMCC+セディナ）\*1



## コンシューマーファイナンス

### カードローン残高（グループ合算）

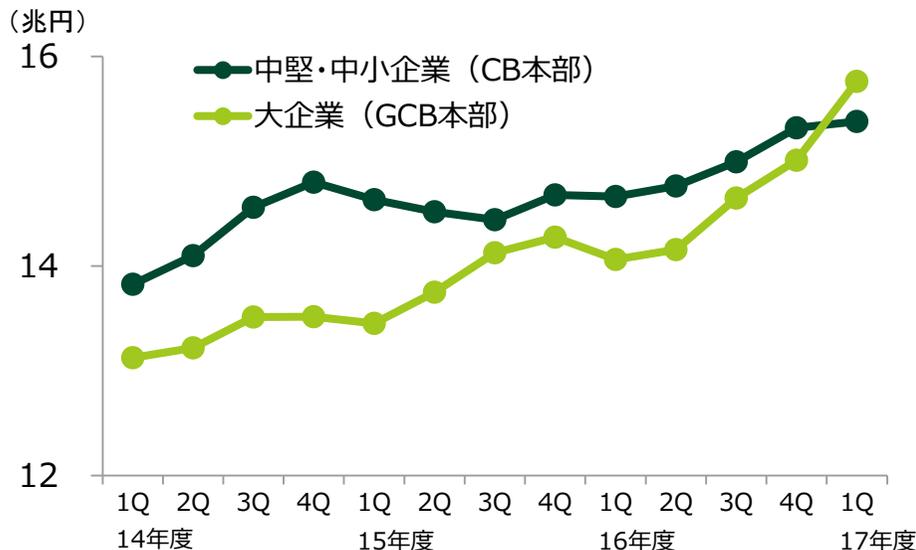


\*1 クレジットカード及びデビットカードでの買物取扱高

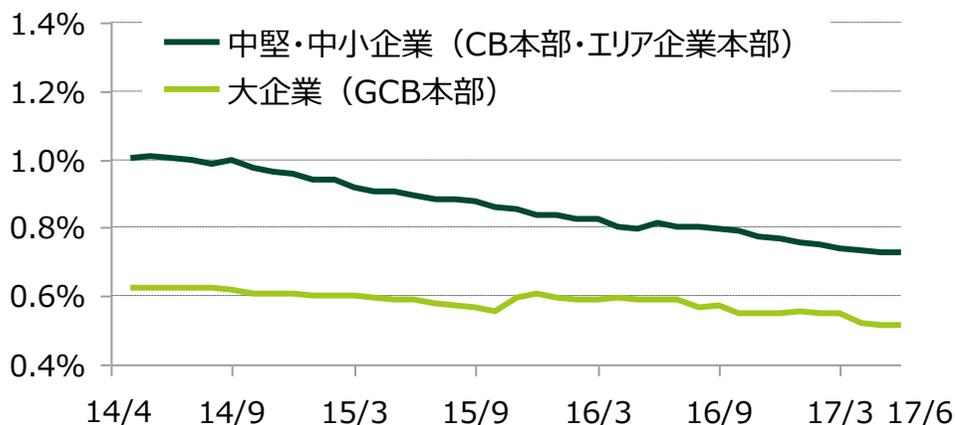
\*2 デジタル利用顧客 / (店頭利用顧客 + デジタル利用顧客)

# ホールセールビジネス

## ホールセール部門貸出金残高 (単体) \*1, 2

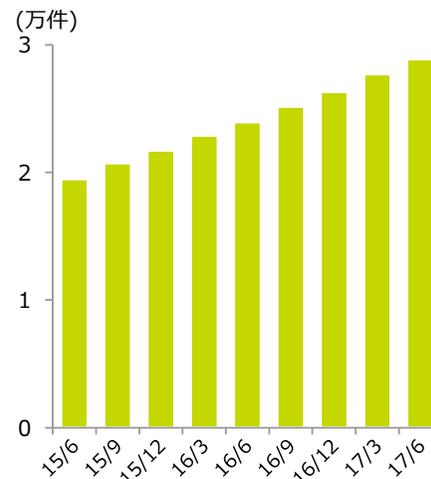


## 国内法人向け貸出金スプレッド (単体) \*1, 3

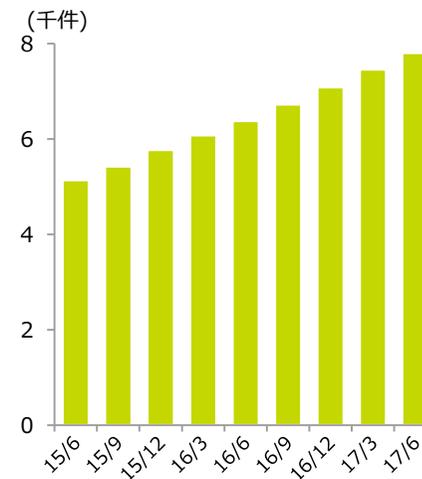


## 銀証連携 (法人)

### 運用業務 (累積件数)



### 投資銀行業務 (累積件数)



## リーグテーブル (17年4月-6月) \*4

	順位	シェア
株式関連 (ブックランナー、引受金額) *5	6位	9.9%
円債総合 (主幹事、引受金額) *6	1位	19.5%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、案件数) *7	1位	5.5%
ファイナンシャル・アドバイザー (M&A、取引金額) *7	2位	14.8%
IPO (主幹事、案件数) *8	3位	15.4%

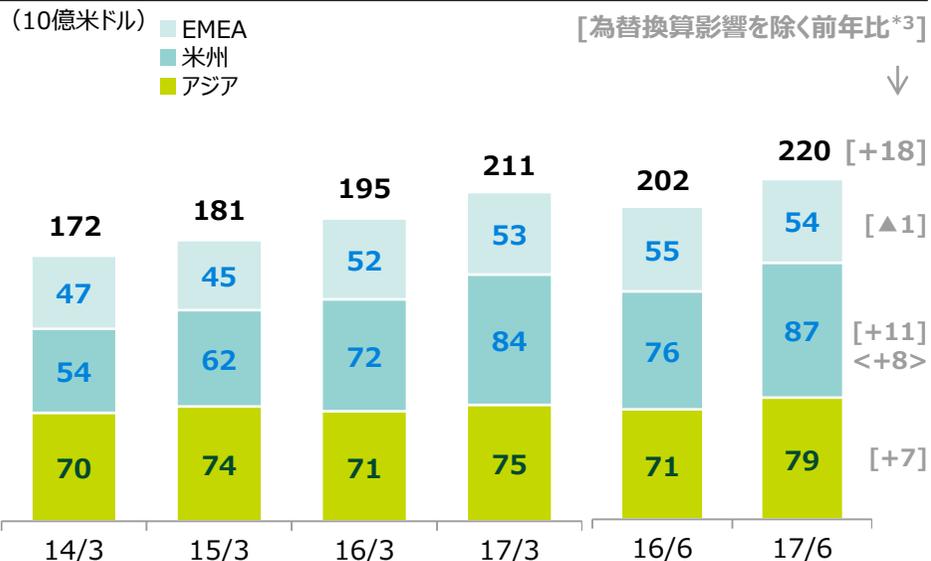
\*1 内部管理ベース。政府等向けを除く \*2 四半期平残 \*3 月次、ストックベース

\*4 株式関連、円債総合はSMBC日興、ファイナンシャル・アドバイザー、IPOはSMFG。出所：トムソンロイターの情報を基にSMBC日興が作成 \*5 日本企業関連、海外拠点を含む

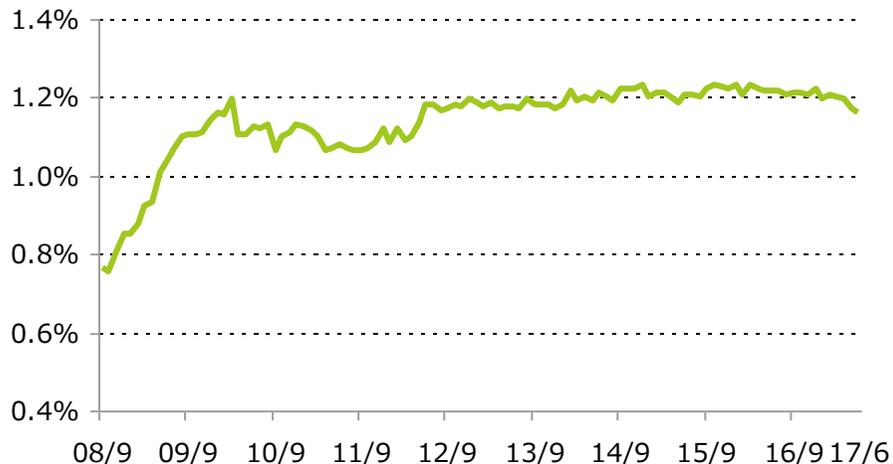
\*6 事業債、財投機関債・地方債 (主幹事方式)、サムライ債 \*7 日本企業関連公表案件、グループ合算 \*8 REITのIPOを除く、海外拠点を含む

# 海外ビジネス

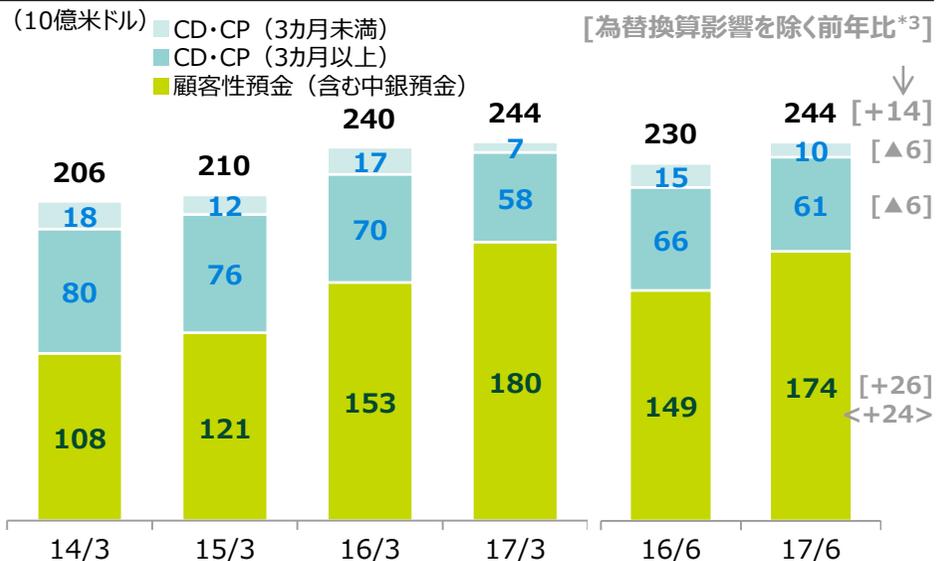
## 海外貸出金残高\*1, 2



## 海外貸出金スプレッド\*1, 4



## 海外預金等残高\*1, 2



外貨建債券発行残高*5 (10億米ドル)	シニア		劣後	
		32.9	44.1	33.9
	4.1	4.1	4.1	4.1

## 外貨建債券の主な発行事例 (17/4月以降)

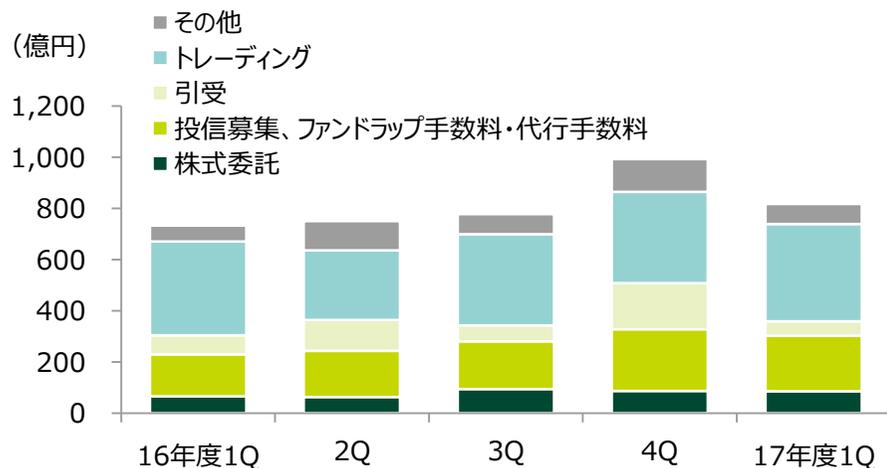
- 海外機関投資家向けにユーロ建シニア債 (TLAC債) 発行 (17/6月)
  - 12.5億ユーロ (5年変動、10年固定)
- 海外機関投資家向けに米ドル建シニア債 (TLAC債) 発行 (17/7月)
  - 42.5億ドル (5年固定、10年固定、5年変動)

\*1 内部管理ベース。SMBC、欧州三井住友銀行及び三井住友銀行 (中国) の合算。17/3月末より、カナダ支店 (16/11月に営業開始し、全額出資現法子会社のカナダ三井住友銀行から業務を引継) の残高を含む \*2 各期末実績レートにて換算 \*3 各現地通貨の対米ドル為替換算影響を除く前年比。< >はカナダ支店化による増加影響を除くベース \*4 月次、ストックベース \*5 SMFG及びSMBCの発行分

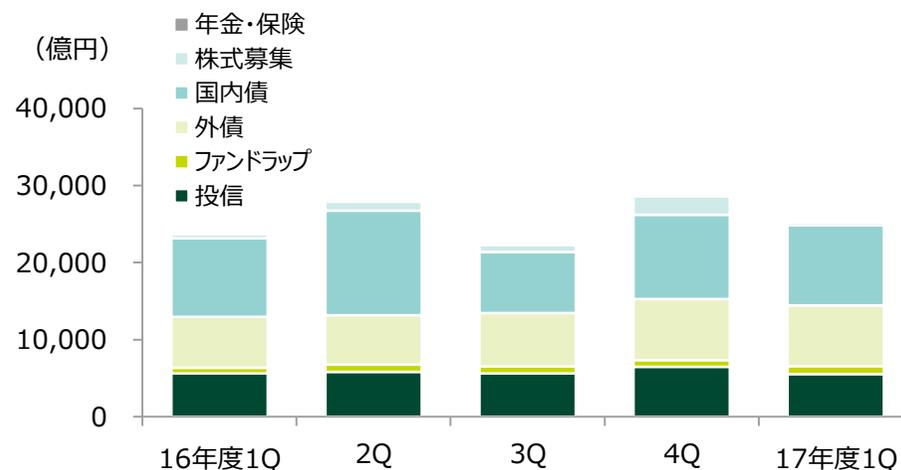
## 業績（連結）

(億円)	16年度	17年度 4-6月	前年 同期比
純営業収益	3,267	821	+85
販売費・一般管理費	▲2,509	▲623	▲35
経常利益*1	800	209	+52
親会社株主純利益*1, 2	469	144	+37

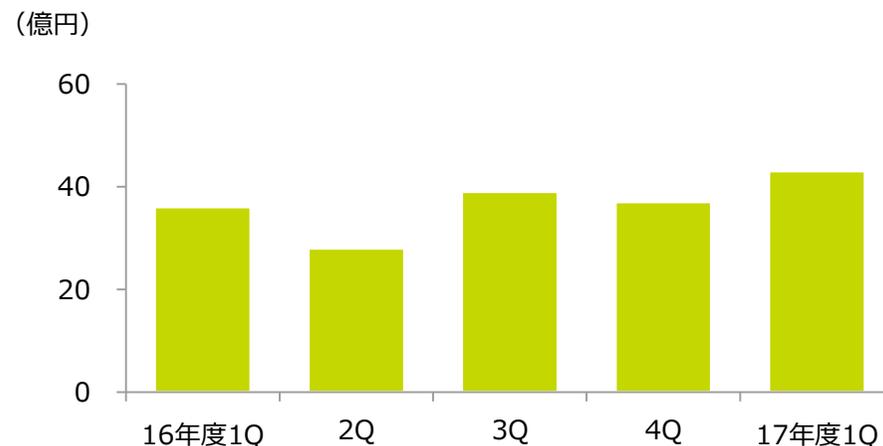
## 純営業収益\*3



## 商品販売額\*4



## 海外拠点の収支（海外4拠点合計）\*5



\*1 SMBC日興の海外持分法適用関連会社（SMFGの連結子会社）の利益等を含む \*2 パークレイズとの提携事業再編清算金120億円を16年度に特別損失に計上

\*3 2017年度第1四半期より、ファンドラップ手数料をその他からファンドラップ手数料・代行手数料へ組み替えて表示（2016年度も遡及して変更）

\*4 2017年度第1四半期より、ファンドラップ販売額を商品販売額に含めて集計

\*5 内部管理ベース。海外4拠点合計は、下記の合計値

- SMBC日興の連結子会社であるSMBC日興セキュリティーズ(香港)及びSMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)の収支
- SMBC日興の持分法適用関連会社である英国SMBC日興キャピタル・マーケット会社のうち証券業務に係る収支及びSMBC日興セキュリティーズ・アメリカ会社の収支

## 業績（連結）

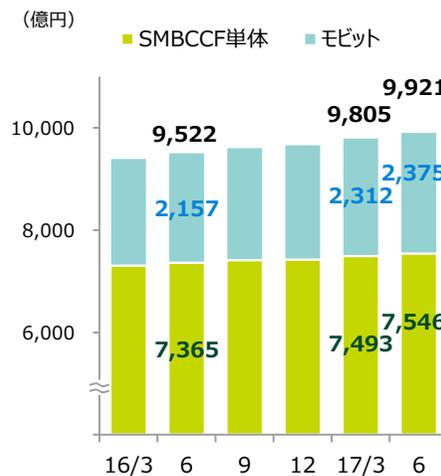
(億円)	16年度	17年度 4-6月	前年 同期比
営業収益	2,588	675	+46
営業費用	▲1,916	▲502	▲18
うち貸倒費用	▲546	▲188	▲13
経常利益	674	173	+28
親会社株主純利益	1,114	135	+4

営業貸付金残高	10,746	10,896	17年度からの 連結納税制度 導入に伴う 税効果 +約500億円
利息返還損失引当金	1,216	1,069	
保証残高	12,117	12,311	保証事業 提携先数 (17/6月) 189社
うち地方銀行等向け	5,618	5,808	

\* 現地通貨建を円換算

## 金融・保証・海外事業

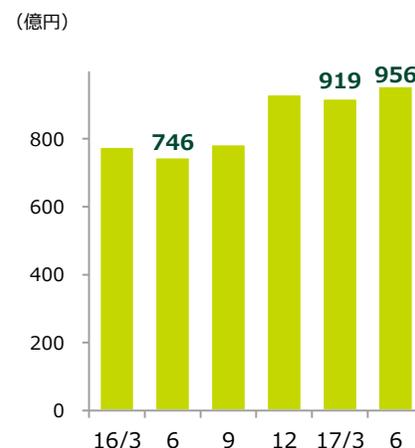
### 営業貸付金残高



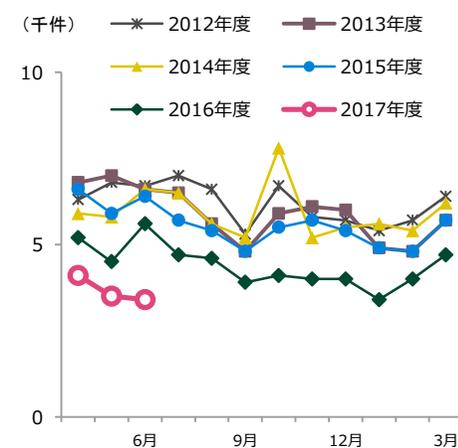
### 保証残高



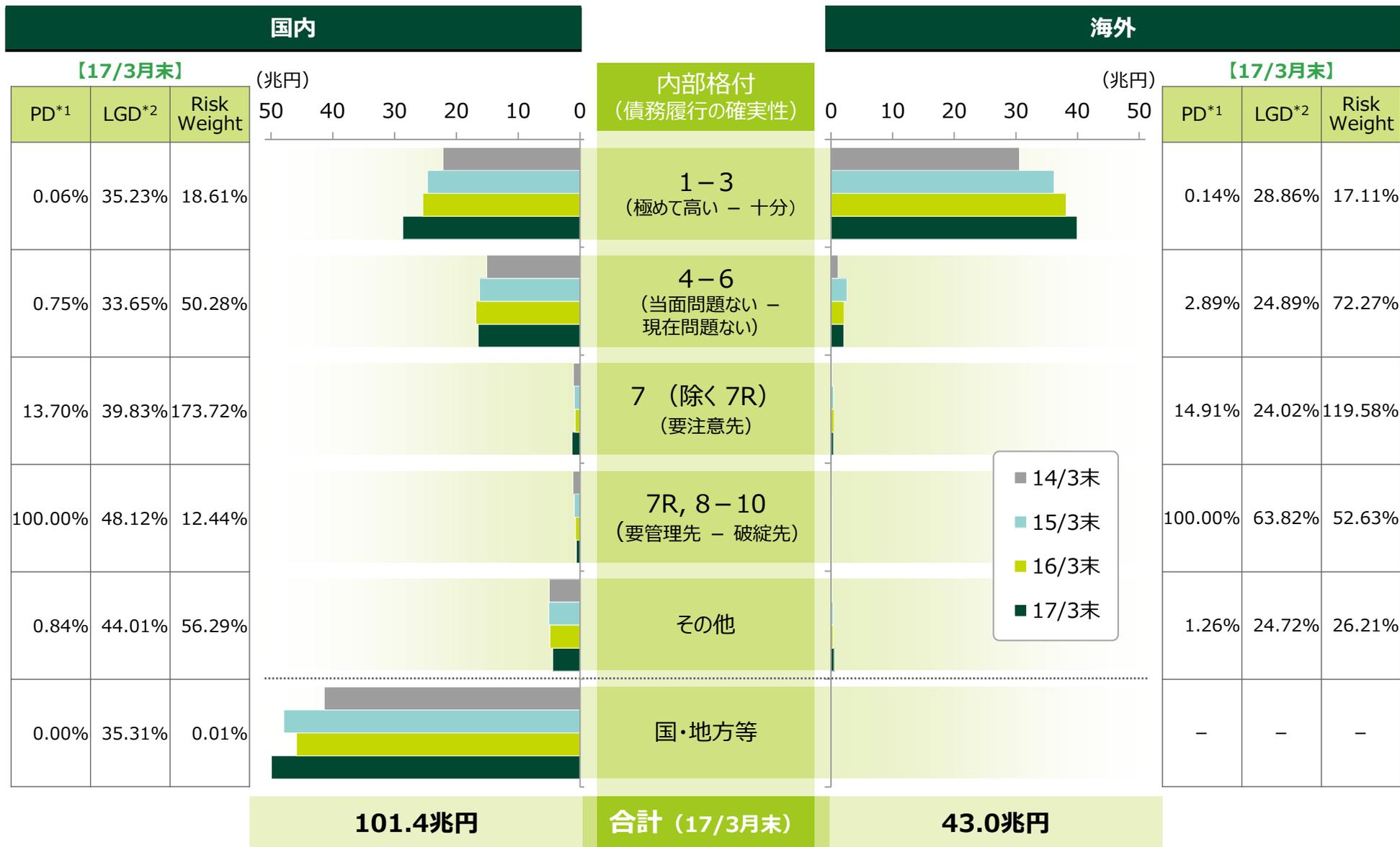
### 営業貸付金残高（海外）\*



### 利息返還請求件数



# (参考) 事業法人、ソブリン、金融機関等向けエクスポージャー



\*1 Probability of Defaultの略。一年の間に債務者がデフォルトする確率

\*2 Loss Given Default の略。債務者がデフォルトした場合に想定される損失率。デフォルト時の債権額に対する回収不能額の割合

(連結)

## 資源セクター関連エクスポージャー\*1

		(兆円)	16/3月末	総与信対比	17/3月末	総与信対比	17/6月末	総与信対比
	総合石油・ガス*2		1.5	1.3%	1.3	1.1%	1.5	1.2%
	サービス（掘削、サービス）		0.5	0.4%	0.4	0.4%	0.5	0.4%
	上流（開発（E&P*3））		1.7	1.4%	1.5	1.2%	1.5	1.3%
	中流（貯蔵・輸送）		1.4	1.2%	1.4	1.1%	1.4	1.1%
	下流（精製販売）		0.7	0.6%	0.9	0.7%	0.8	0.7%
	石油・ガス		5.8	5.0%	5.5	4.4%	5.7	4.6%
	その他資源（鉱業）		1.1	1.0%	0.9	0.8%	1.0	0.8%
	非日系*4（資源セクター関連）		6.9	6.0%	6.4	5.2%	6.6	5.4%
	うち上流		0.2	0.2%	0.2	0.2%	0.2	0.1%
	石油・ガス		1.6	1.4%	1.3	1.1%	1.3	1.1%
	その他資源（鉱業）		0.2	0.2%	0.2	0.2%	0.2	0.2%
	日系（資源セクター関連）		1.8	1.6%	1.5	1.2%	1.6	1.3%
	<b>資源セクター関連合計</b>		<b>8.8</b>	<b>7.6%</b>	<b>7.9</b>	<b>6.4%</b>	<b>8.2</b>	<b>6.7%</b>
	石油・ガス合計		7.4	6.4%	6.8	5.5%	7.0	5.7%
	その他資源（鉱業）合計		1.3	1.1%	1.1	0.9%	1.2	1.0%

	非日系*4	38	32.9%	41	33.5%	42	34.2%
	日系	77	67.1%	82	66.5%	81	65.8%
	<b>連結総与信</b>	<b>115</b>	<b>100.0%</b>	<b>123</b>	<b>100.0%</b>	<b>123</b>	<b>100.0%</b>

- 石油・ガスに石油化学、日系のその他資源に総合商社を含まない
- 非日系（資源セクター関連）：コーポレートファイナンス 約70%、プロジェクトファイナンス 約30%
- 日系（資源セクター関連）：コーポレートファイナンス100%。不良債権なし
- 資源価格変動の影響を受けないプロジェクトファイナンスを除いた17/6月末の資源セクター関連合計は7.0兆円、同EADは6.2兆円

\*1 貸出金、コミットメントライン、保証取引、出資金等 \*2 オイルメジャー、国営石油会社等 \*3 Exploration & Production

\*4 ドル建エクスポージャーを各月末TTMで円換算（16/3月末112.62円/ドル、17/3月末112.19円/ドル、17/6月末111.96円/ドル）